

第2回住生活推進委員会後に委員の皆様からいただいたご意見等について

No.	該当箇所	いただいたご意見	計画に反映させていただいた箇所等
1	P28 第三章 3-3(1)③(公営住宅以外の公的賃貸住宅の有効活用)	URでも、本格的な高齢者・子育て世帯対応を行っているため、以下の記述を加えてはどうか。 「また、近年は、子育て世帯向け住宅としての供給等の取組みも進められているところだ。」を 「また、近年は、高齢者向けに改修した住宅や子育て世帯向け住宅としての供給等のほか、地域医療福祉拠点化の推進等、団地の特性や地域の需要に応じて高齢者や子育て世帯等への取組みも進められているところです。」に修正。	・URへのヒアリング等も踏まえ、ご意見のとおりに記載を修正させていただきました。
2	P30・31 第三章 3-4(1)②(住教育の推進)	「住教育の推進」について、「気候風土と住まい・住文化、環境と共生する～」を「気候風土と住まい、大和棟などに代表される奈良固有の住文化、環境と共生する～」に修正できないか。 3-1の群としての「まちづくり」だけではなく、奈良の伝統的な民家(単体)の文化的価値をPRし、所有者・住民に認識してもらうことが古民家の保全には必要であり、それが、地域の愛着(誇り)を持つことにつながる可能性がある。奈良では既存集落などに、大和棟やその様式を活かした古民家が点在しているが、住宅政策としての記述がみられないため。	・ご意見を参考に修正いたしましたが、「大和棟」の名称は記載せずに「奈良県固有の気候風土と住まい」との表現とさせていただきます。 →P31②「奈良県固有の気候風土と住まい・住文化、環境と共生する～」という表現に修正しました。
3	P33・34 第三章 4(基本目標に関する参考指標)	評価指標なのか、施策を考えるために参考にした指標なのか曖昧。その原因の1つは、参考指標という名称で、もう1つの原因は、原則としてH20年からH25年の間の数値変化が示されているが、これらの指標を今後どのように変化させるのかということについては触れられていないことではないか。 私見では、基本目標と施策の方向を定める上で「参考にした指標」であり、その結果として、今後の具体的施策展開に当たって「注視する指標」だと思う。もしそうだとしたら、そのような指標の性格をもう少し説明しておいた方がよいのではないか。	・施策を考えるための参考として注視する指標という性格と考えておりますので、以下の通り文言を追加させていただきました。 →P33「4 基本目標に関する参考指標」の冒頭において、「基本目標及び施策の基本的方向を設定するにあたって参考とし、今後の具体的な施策の展開にあたって注視していく指標を次のとおり設定します。」と説明を加えました。
4	P35～ 第四章(地域・住宅地の特性に応じた住まい・まちづくり施策の方向)	これまで日本のどの地域も歴史的に経験したことのないような超高齢化社会の現実を目の前にした対策への方向性は示した方がよいように思う。	・高齢化の進み具合等も地域によって違うため、地域の実情に応じた取組やまちづくりを行っていくとの内容で、全体に係る部分に記載を行うこととさせていただきます。 →P35 第四章の冒頭において、「奈良県には、～多様な地域・住宅地があり、それぞれの成り立ちや立地条件等により地域特性が大きく異なっています。また、それぞれの地域によって、高齢化の進み具合や、暮らし方、～などが違い、住民の方々の必要としている住まいや暮らしのあり方も異なります。～地域の状況やニーズをしっかりと把握した上で、それを踏まえて地域のコミュニティの持続性を高める形で、住まい・まちづくりを進めていく必要があります。」と、第2回委員会時の案から記述を増やしました。
5	P46 第七章 (1)(関係主体の役割に応じた施策の推進)	URでも、本格的な高齢者・子育て世帯対応を行っているため、以下の記述を加えてはどうか。 「地域実態に見合った住宅困窮者の安定居住の確保」 「地域の医療福祉機関と連携した高齢者居住支援」を追加。	・URへのヒアリング等も踏まえ、ご意見のとおりに表に追加させていただきました。
6	P46・47 第七章 (3)(推進体制の整備)	「居住支援協議会」について、協議会そのものの拡充についてどこかに課題として記述できないか。(情報交換・共有だけでなく、自主的に活動できる組織にしていくことや、市レベルでの設置が求められているため。)	・奈良県居住支援協議会は立ち上げを行ったところであり、具体の拡充内容については今後検討が必要であるため、以下の通り「居住支援協議会の充実を図る」旨の記載をさせていただくこととしました。 →P48③「関連部局の連携による施策推進」の最後で、「民間事業者も含めた奈良県居住支援協議会を通じた活動やその充実を推進します。」と、「その充実」という記述を加えました。